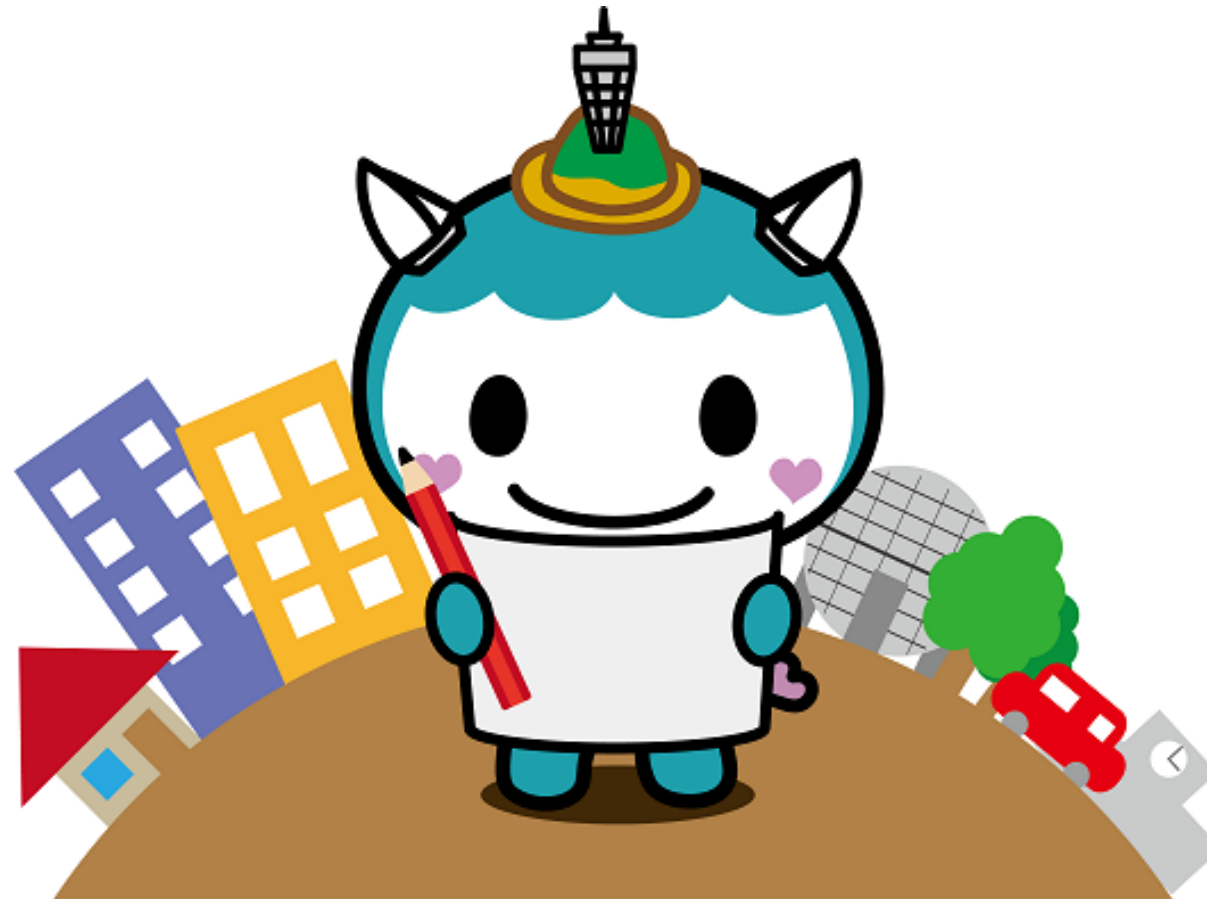


令和6年度 第3回藤沢市立学校通学区域検討員会 資料1



1.南部及び北部ワークショップの開催結果について(報告)

ファシリテーター 徳田太郎氏(日本ファシリテーション協会フェロー)

運営 教育総務課

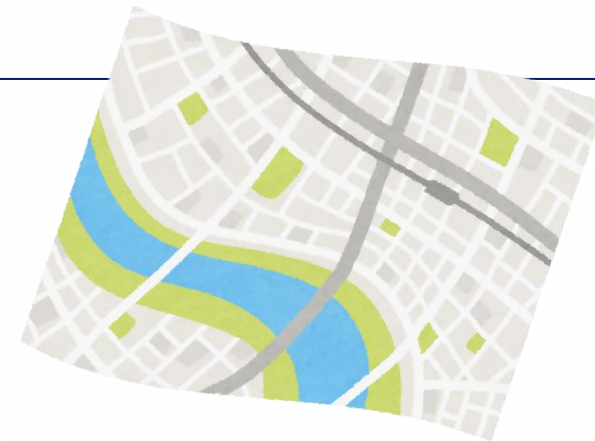


第3回

南部 12月17日(火)参加者39人

北部 12月24日(火)参加者10人

- ・事務局作成の「区域見直し案ver.1」を提示
- ・「区域見直し案ver.1」について<安全性><自治会との関係>を検討



ワークショップで通学区域案に対して 出された意見一覧【南部版】



Aグループ（辻堂・明治地区など）で出された意見



参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	辻堂新町2丁目、3丁目及び4丁目の藤沢羽鳥線はいつも渋滞しており、学区変更により、今より多くの子どもがこの道路を渡ることになると安全面で心配がある。	3
安全	昭和通り（県道辻堂停車場辻堂線）は、歩く学生が多くて詰まっている状況であるため、学区変更により新たに通行することとなった場合は、安全面で心配がある。	3
安全	明治市民センターの前の道路（辻堂駅遠藤線）は交通量が多いため、学区見直しにより今よりも多くの小学生がこの道路を渡ることになると安全面で心配がある。	2
安全	辻堂駅の東にあるJR東海道線の歩行者地下道は1人では通ると危ないので心配である。（この地下道は通学路ではないことを確認）	2
安全	JR東海道線を横断するのは安全面で心配がある。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると地区レクリエーションの運営に影響がある。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると防災・防犯関係に影響がある。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると仲の良い子どもたちの学校が違ってしまうおそれがある。	0
自治会	学区見直しにより自治会・町内会の新たな分断が発生するおそれがある。	2
自治会	県道辻堂停車場辻堂線を跨いで存在している自治会を分断しないように、学区見直しにあたっては道路境ではなく自治会の境界線で分けてほしい。	1
その他	辻堂駅北口の飛び地となっている箇所は、周辺に合わせて学区を見直した方が良い。	3
その他	辻堂駅前からやや離れた南側のエリアは現在は八松小学校区であるが、高砂小学校区に変更した方が良い。	2

Bグループ（辻堂・明治地区など）で出された意見



参加者=5人

分類	意見	投票数
安全	昭和通り（県道辻堂停車場辻堂線）の浜見山交差点付近は歩道がないため、学区変更により新たに通行することとなった場合は、安全面で心配がある。	8
自治会	県道辻堂停車場辻堂線を跨いで存在している自治会が分断されても、諏訪神社の祭りの際に影響があるくらいで、直ちに困ることはないと思う。	0
自治会	辻堂駅南口の自治会については、通学区域を見直すのであれば一緒に変更してほしい。	5
自治会	学区見直しにより自治会の分断されると、地区運動会への参加が難しくなると思う。	0

Cグループ（鶴沼・辻堂地区など）で出された意見



参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより新たに藤沢羽鳥線を横断することになると信号が足りないため安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しによりJR東海道線を越えることとなると安全面で心配がある。	3
安全・自治会	鶴沼海岸4丁目の一部に辻堂地区の自治会に所属している地区があるが、自治会に合わせて学区を変更した方が良い。	3
距離	学区見直しにより通学距離が長くなる場所については、もう少し近い学校に変更できないか。	4
自治会	辻堂停車場辻堂線を跨いで存在している自治会については、安全面で考えると学区が分かれても仕方がないのではないか。	3

Dグループ（鵜沼・辻堂地区など）で出された意見



参加者=3人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより江ノ電の高架下（信号がない）を渡ることになると安全面で心配がある。	3
安全	国道467号線については、信号はあるが市外の人や観光客も使用する大きな道路であり車通りが多いため、学区見直しにより横断することになる場合は、安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより浜見山交差点付近を通行することになると、道が細くなるため安全面で心配がある。	2
安全	県道辻堂停車場辻堂線（昭和通り）は車通りが多く渡ると危険であるため、学区見直しにより通行することになると安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより大道小学区の藤沢駅の南側のエリアが拡大するのであれば、線路を渡ると危険なので地下道を通った方がよい。	1
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると関係構築がしにくくなり、子ども会・防災行事・お祭りなどにおいて、子どもたちの関わり参加が希薄になるおそれがある。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると自治会・町内会の活動の日程調整などが難しくなる。学校が異なると、運動会などの日程もバラバラになるため。	0
自治会	学区見直しにより鵜沼地区で自治会が3分割されてしまうおそれがある。	1
自治会	学区見直しにより辻堂地区で自治会が2分割されてしまうおそれがある。	1
自治会	学区見直しにより辻堂地区における自治会の学区が変更となる。	0
自治会	学区見直しによりJR東海道線を跨いで存在している自治会が分断されてしまうおそれがある。	0

Eグループ（藤沢・明治地区など）で出された意見



参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しによりJR東海道線の線路を渡らなくなるのは良い。	4
安全	学区見直しにより新たに引地川を渡ることになると安全面で心配がある。	0
安全	学区見直しにより新たに藤沢橋付近の大通りを渡ることになると安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより大道小学区の藤沢駅の南側のエリアが拡大し、線路を越えたり地下道を通ることとなるのは安全面で心配がある。	2
自治会	学区見直しにより自治会（の一部）が分断しないようにした方が良い。	2
自治会	地区レク関連が行いづらくなるため、自治会は分けない方が良い。	3

Fグループ片瀬・村岡・藤沢地区など) で出された意見



参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより橋を渡らなければ通学できなくなると安全面で心配がある。	0
安全	国道467号線の境川橋付近は、信号もなく横断歩道がないのに渡ってしまうので安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより、江ノ電の線路、広い道路、川を渡ることになる安全面で心配がある。	3
安全	学区見直しにより国道467号線を渡ることになる安全面で心配がある。	1
安全	学区見直しにより、これまで下り坂で登校していたところが上り坂を通ることとなる。	3
距離	学区見直しにより通学距離が遠くなるおそれがある。鵜沼小学校区であるというブランドがある。	1
自治会	学区見直しにより居住地区の自治会の地区と小学校の地区が異なってしまうと、避難場所と別々になってしまうおそれがある。	8
自治会	学区見直しにより江ノ電を跨いで存在している自治会が別々の地区に分断されると、災害時の避難場所が分かれてしまうおそれがある。	3

Gグループ（片瀬・鵜沼地区など）で出された意見



参加者=2人

分類	意見	投票数
安全	鵜沼新屋敷線から片瀬小学校までの道（片瀬255号線）は、道が狭く車の抜け道にもなっているため、学区見直しによりこの道を通る児童数が増えると安全面で心配がある。	2
安全	江ノ電鵜沼駅の東側エリアの境橋を渡って国道467号に出る道は、狭く車の通りも多いため、学区の見直しで通行することとなると安全面で心配がある。	2
自治会	自治会と学区はそれまで影響がないと思うが、防災面では関係が深い。	2
自治会	片瀬地区では、中学校と連携して生徒を対象に防災倉庫の位置を確認する取組を自治会単位で行っているが、新しく入ってくる自治会はどうなるのか。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断された場合、避難場所等、明確にしておいた方がよい。	2
自治会	学区見直しにより自治会が分断された場合、地区レクはどちらの学校に参加することになるのか。	0
自治会	学区見直しにより小学校の地区が変更となる場合、自治会の雰囲気や地区により異なるため混乱が生じる可能性がある。	2
その他	新林小学校にある片瀬小学校との慣例学区を廃止するのは良いと思う。	0
その他	学区見直しの対象地区において、上のきょうだいがいる家庭は従来の学校を選択することになると思う。	2

Hグループ（鶴沼・藤沢地区など）で出された意見



参加者=5人

分類	意見	投票数
安全	子どもたちは歩道橋があっても、横断歩道を渡る傾向があるため避けた方が良い。	0
安全	学区変更により大道小学区の藤沢駅の南側のエリアが拡大すると、JR東海道線を横断する子どもたちが増えるので心配である。道路は狭く、駅前なので、人通りも多い。	5
安全	南藤沢の交差点付近は、車の交通量が多く、左折車も多いので、朝は特に危ない。学区見直しによりこの交差点を通る子どもが増えることは安全面で心配がある。	5
安全	大鋸小学校近辺は坂が多いことに加え、車が十分に通行するスペースもないため、南側に学区を広げると安全面で心配がある。	4
自治会	藤沢駅南口の地域について、学区見直しにより江ノ電を跨ぐように学区が設定されると、自治会の境と異なってしまうため自治会レクや防災活動に支障が出るおそれがある。	3
自治会	学区見直しにより自治会が分断されるとお祭りの区域も分断されることになるので、子どもたちが地域の伝統行事に触れる機会が減る。	0
自治会	自治会の運営次第でうまくやれるので、自治会を分けるように学区を引いても問題ない。	2

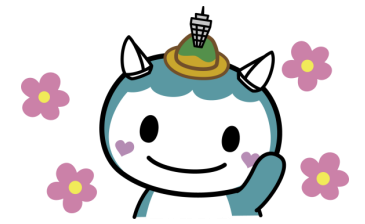
I グループ（鵜沼・藤沢地区など）で出された意見



参加者=5人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより境川を横断して通学することとなった場合、災害時に家に帰れなくなるおそれがある。	2
安全	現在の鵜沼小学校区のJR東海道線より北の区域については、線路を渡る必要があるため安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより国道467号線を横断することとなると交通量が多いため安全面で心配がある。	0
安全	学区見直しにより国道467号線の南藤沢交差点から市役所前までを通行することとなった場合、歩道が狭いため安全面で心配がある。	1
安全	学区見直しにより藤沢駅南口の繁華街を越えて通学することとなると安全面で心配がある。	1
自治会	学区見直しにより江ノ電を跨いで存在している自治会が別々の地区に分断されると、子どもの生活が大きく変わってくると思う。	4
自治会	鵜洋小学校辺りの自治会は、現行でも複数の学区に分かれているためそれはそれとて割り切っている部分がある。	2
その他	小学校区ごとのプライドのぶつかり合いがあるのではないか。	0

Jグループ（鶴沼・藤沢地区など）で出された意見



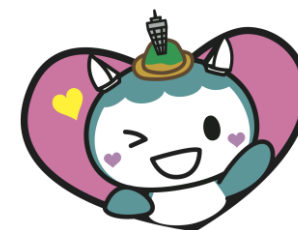
参加者=3人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより今よりも多くの子どもたちが藤沢駅前の繁華街を通過して通学することになると安全面で心配がある。	3
安全・自治会	学区見直しにより通学で藤沢橋交差点を通過しないようになると、自治会的にも安全の点でも良い。	3
自治会	学区見直しにより鶴沼小学校で行ってきた地区対抗の地区レクの運営がどうなるか心配。	3
自治会	学区見直しにより自治会内の学区が分断されると子ども会のお祭り（太鼓）や地区レクが今後どうなるのか心配。	3

ワークショップで通学区域案に対して 出された意見一覧【北部版】



Aグループで出された意見



参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	現在、六会小学校区を選択することができることとなっている天神小学校区北部を六会小学校区に変更するのは、子どもの徒歩通学の点でより安全になるので良いと思う。	3
安全	土棚石川線の湘南台2丁目交差点付近は、朝の登校時にラッシュで信号待ちの人であふれており、ベビーカーもあり通れない人もいるため学区見直しにより通行する児童が減るのはよい。	4
安全	学区見直しにより湘南台4丁目の学区を湘南台小へ変更した場合、学校が近くなり、安全面でも心配ないと思う。	4
安全	学区見直しにより、いつも混雑している高倉遠藤線の藤沢北警察署前信号を渡らなくなるのは良い。	1
自治会	現在の亀井野小学校区の北部は行政区と校区が異なっている。自治会的には湘南台地区であるが学校は六会地区である。	4
自治会	学区見直しにより湘南台4丁目の複数の自治会の校区がまとまると良い。	4
自治会	学区見直しにより、境界がぐにゃぐにゃの線となっても実態にあっているため問題ない。	1
自治会	亀井野小学校区北側と六会小学校区南東側の境は道路に沿って引き直した方が良い。	1
自治会	学区見直しにより学区と行政区が同じになるとすっきりする。	2

Bグループで出された意見



参加者=3人

分類	意見	投票数
安全	六会小学校区は、小田急線の東西で区切った方が安全ではないか。	1
安全	学区見直しにより、県道横浜伊勢原線の谷戸交差点付近を通行することとなるのは安全面で心配がある。	3
安全	学区見直しにより引地川沿いの湘南台340号線を通行することになると、車の通行は少ないが該当も少ないため安全面で心配がある。	1
安全	学区見直しにより引地川左岸の湘南台347号線を通行することになると車の通りが多いため安全面で心配がある。	0
安全	県道横浜伊勢原線には歩道橋があるため安全に横断することができるが、途中の道が細いため防犯面で心配がある。	3
自治会	学区見直しにより自治会の属する地区と学校のと属する地区が異なるおそれがある。	0
自治会	六会小学校区の小田急線より東側の部分を湘南台小学校区に変更すれば、自治会の分断が解消されるのではないか。	1
自治会	六会小学校区と湘南台小学校区に分断している自治会については、六会小学校区となっている人数の方が多いため、湘南台小学校区に変更すると反対する人が多いかもしれない。	1

Cグループで出された意見



参加者=3人

分類	意見	投票数
安全	湘南台高校西側の湘南台340号線は人通りが少なく、整備されていないため危険であるため通行しない方がよい。	2
安全	学区見直しにより高倉遠藤線を横断しなくなるのであればよい。	0
安全	馬渡橋は昔暗くて危険であったが、明るくなったので通行するのは問題ないと思う。	0
安全	善行長後線と六会中学校北側の道路（六会6号線）との交差点が斜めに交差しており危険である。	2
安全	円行新橋交差点から六会小歩道橋までの間は歩道が狭くスクールゾーンとしては危ない。	3
自治会	現行六会小学校区と天神小学校区に分かれている自治会があるため同じ学区になると良い。	2
自治会	六会中学校近辺は新しく家が建っているため、今後児童数の増加が見込まれる。	2
自治会	六会日大前駅辺りの自治会が小田急線の東西で学区が分かれている。	3
自治会	見直しにより分断されていた自治会が同じ学区になるのであればよいと思う。	0

その他ワークショップで出された意見等



【南部】

- 自治会・町内会の子ども会と地区レクなどの関係は大きいいため、自治会・町内会の分断には検討が必要
- ワークショップの参加者に現役の小学生の保護者や未就学児の保護者が少ないため、今後参加してもらえると良い

【北部】

- 対象地区の自治会長など関係者にも話をした方が良い
- 通学区区域案の図面に13地区の境界も表示してほしい

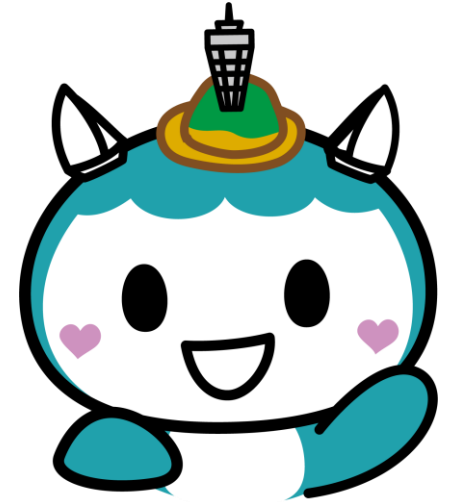
来年度のワークショップ運営に向けて

【ワークショップの進捗の差について】

- 南部に比べて北部については、変更予定箇所が少なく、進捗に差が生じることが見込まれる

【ワークショップメンバーの追加について】

- 南部のみ
- 最大20名程度
- スポット参加をありとする





2. 教育委員会への報告について

- 令和6年度の実施結果について教育委員会委員へ報告する別紙資料のとおり





3. 来年度開催日程について

令和7年度藤沢市立学校通学区域検討委員会会議日程(案)

会議名	日程	会場
第1回	2025年4月21日(月)	藤沢市役所 本庁舎3階 3-3会議室
第2回	2025年6月30日(月)	
第3回	2025年8月27日(水)	
第4回	2025年11月28日(金)	
第5回	2026年1月14日(水)	

【通学区域検討委員会委員の追加について】
来年度から湘南教職員組合の代表者を追加

